

スポーツの力で 社会が抱える 諸問題を解決する

専門分野 スポーツマネジメント

担当科目 スポーツマネジメント論特論、スポーツマネジメント論特講など

スポーツによるソーシャルインパクトについて研究しています。スポーツには、社会的な課題を解決する力があると考えられています。たとえば、スポーツイベントによって地域が活性化したり、スポーツを行う習慣が定着することで医療費の削減につながったり、同じくスポーツが習慣化することで子どもたちの教育レベルが高まったり。このような効果をスポーツに期待する傾向が、近年特に高まってきています。ただし、いまだエビデンスが不足している領域でもあり、研究のさらなる深化・発展が求められています。私がこの分野に関心をもったのは、地域スポーツクラブの設立に関与したことがきっかけです。地域のスポーツ行政に関わることで、その研究の必要性和社会貢献性の高さを実感しました。以来、「プロサッカークラブへの愛着が地域への愛着にどのように影響するのか」、「地域でのスポーツ活動が、地域へのどのような愛着を生み出しているか」などのテーマで研究を行っています。

この分野の研究にはフィールドワークが欠かせません。現場の様子を観察し、現場で必要な情報を集める過程が不可欠なので、フットワークの軽い人にぴったりです。また、コミュニティスポーツや子どものスポーツ活動に関心がある方にも、興味をもって研究していただける分野だと思います。

キーワード

■プロスポーツチーム

地域とともに発展することをめざして、地域密着型の経営を行うプロスポーツチームが増えている。

■総合型地域スポーツクラブ

地域住民が運営する、多世代・多目的・多志向に対応できるスポーツクラブ。文部科学省が推進。

■スポーツ振興

心身の発達と豊かな生活の形成に寄与するとして、国がスポーツ振興を推し進めている。

■社会的インパクト

スポーツにおける社会的インパクトを、アンケートやインタビューを通してデータ化する。

富山 浩三 教授

略歴

大阪体育大学卒業、鹿屋体育大学大学院修了、
スポーツ科学博士(大阪体育大学)、
大阪YMCA、北九州市立大学を経て現職。
オールドドミニオン大学、イリノイ大学、ケルン体育大学客員研究員

研究論文

スポーツがもたらす社会的インパクトが、スポーツチーム・クラブマネジメントに与える影響 学位論文(大阪体育大学)2018年3月
The Impact of Community Sports Clubs on Place Attachment :
From the Perspective of Club Commitment and Social Capital
International Journal of Sport and Health Science, Vol.14
2017年4月
チーム・アイデンティティ構築におけるチーム・レピュテーションと
センス・オブ・コミュニティの影響 -J2リーグ所属サッカークラブサ
ポーターの事例- スポーツ産業学研究Vol.24 2014年11月